

Twitter にみられる特徴的な慣用表現「名前をつけたい」に関する考察

星野靖子(放送大学文化科学研究科)

A Study on a Twitter-specific Idiomatic Expression ‘Need a Name for’

Yasuko Hoshino (School of Graduate Studies, the Open University of Japan)

要旨

本稿では、Twitter にみられる一種の慣用表現「名前をつけたい」のコミュニケーション論的特徴を明らかにすることを目的とする。従来は「子供には季節を感じる名前をつけたい」「ファイルに別の名前をつけたい」等の人やモノを対象とする命名表現だが、Twitter では「試験前に部屋を片付けたくなる現象に名前をつけたい」などの個人的な出来事や感情を述べる特徴がみられ、対象の抽象名詞とは対照的に名詞修飾節の内容が個別具体的である点から、「名前」から想起される一般性の高さに反して認知意味論的なミスマッチが生じている。そこで、Twitter の用例を収集・分類し、国語研現代日本語書き言葉均衡コーパスの用例を比較した結果、①当該表現は2007年以來 Twitter で頻出し、その大半は命名目的でないこと②前部の抽象名詞に通時の変化がみられ、頻出語「現象」とあわせて慣用表現化していることが明らかになり、③「名前をつけたい人生だった」等のメディア特有の変異形が確認された。

1. 研究の目的と背景

本稿の目的は、Twitter(ツイッター)にみられる特徴的な慣用表現「名前をつけたい」について、実例に基づき検討を行い、その形式的な特徴およびコミュニケーション論的な特徴を明らかにすることである。Twitter をはじめとするソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)やブログ、動画サイトでは「Nに名前をつけたい」形式の文がよくみられる。

(1) エコバッグをうまく取り出せなくて、レジ前でなんともいえない空気が流れる現象に名前をつけたい。

(2020年7月15日 キングジム公式)

(2) うろおぼえの情報が検索して見つからないとすごく不安になる。この不安に名前をつけたい。

(2008年8月20日 平川哲生)

上の(1)(2)に共通する特徴は、①必須要素の対象を示す二格+願望を表す「二格+つけたい」の構文であり、②後続部の名詞には抽象名詞「現象」や気持ちを表す名詞「不安」が用いられる¹。③前部要素のテンスは現在形(「流れる」「不安になる」=スル、ナル)である。

¹ Twitter 用例は原文のまま掲載し、投稿年月日を付記する。2022年8月現在アクティブな企業や著名人の公式アカウントのツイートにはユーザー(投稿者)名を併記する。用例中の下線は筆者によるものである。

③前部要素には、投稿者の日常体験(「エコバッグをうまく取り出せない」)や心情(「情報が見つからず不安になる」)が述べられている。この特徴③はいずれも個人的な体験や心情を述べたものであり、それらに名前をつけるのは、事物を一般化するための名称付与行為とは異なる行為である。また、このように前部要素が個別具体的であるにもかかわらず、その属性である後続名詞が抽象概念を表す「現象」である点にも、コミュニケーション論上のミスマッチが生じている。

「名前をつける」は一般的な動詞述語文である。しかし、「つける」に願望を表す助動詞「たい」が付いた「名前をつけたい」は、従来の用法においてきわめて少ない。「国語研現代日本語書き言葉均衡コーパス(以下、BCCWJ)」を「中納言」で検索したところ、「つけ+たい」を除く「名前をつ(付)け～」の検索結果は、名前をつける、つけて、つけない、つけました等の393件あったが、願望を表す「名前をつけたい」に限定して検索した結果は14件のみだった。

表 1 BCCWJ「(～に)名前(を)(が)つ(付)けたい」検索結果

BCCWJ	出現数
名前(を)(が)つ(付)けたい	14
名前をつ(付)け[^たい]	393

このBCCWJにみられた「名前をつけたい」の希少な14例は、以下の(3)～(5)のような用例である。

- (3) 将来、お子さんが仕事などで海外で活躍するようになったときにも、外国の人たちに親しんでもらえるような名前をつけたい。そう思う方もいらっしゃるはず。

PB51_00109 秋月智朱(監修)『しあわせ赤ちゃんのすこやか名前事典』

- (4) 大きな白い羽を広げて、海洋を滑空するグライダーに似た優雅な鳥を人類はどうしても残さなければなりません。そのためにも、アホウドリを改名して、もっと美しく賢そうな名前をつけたいものです。

PB24_00012 中村幸昭(著)『鳥羽水族館館長のジョーク箱』

- (5) 「保存ファイル一覧」ダイアログボックスの一覧でファイルを1つ選択し、そのファイルに別の名前を付けたい場合には、「ファイル名」に新しいファイル名を入力する。

PB15_00178 岡村友之(著)『しっかりわかるホームページ・ビルダーversion 6』

(3)と(4)で命名対象になっているのは、それぞれ人、鳥である。人や鳥にはその上位概念として「生物」>「動物」という抽象体系がすでに存在する(森岡・山口 1985, pp.30-60)。(3)と(4)の後続名詞に修飾語「～な」(親しんでもらえるような、賢そうな)が付いているのは、人や鳥の属性や固有性、個性を表す意図である。(5)は、名付けの対象となるデジタルファイルが多数存在するなかで、他との違いを名に表すことで対象を識別する(=ラベリング)意図がある。(3)～(5)のいずれも命名対象は生物やモノであり、Twitterの用例(1)「現象」(2)「不安」のような、抽象概念や感情を対象とした例はBCCWJの検索結果にはみられない。

さらに、Twitter の「～に名前をつけたい」には、(6)(7)のような「あるある」「わかる」といった共起語を伴う例が多い。

(6) 中学まで一応軟式だけどやきうやってたから大丈夫👉w

って言ってもこの前行った時、たった3ゲームでまめできて終わった……泣
やきう見てると打ちたくなる現象に名前付けたいってくらいあるあるな事

(2022年7月17日)

(7) A: 1時間作業しようと思って結局5時間ぐらい作業してしまいなんだこれとなる現象に名前をつけたい

B: わかります! いつも決めた予定の倍以上の時間は必ずかかる www

(2015年1月28日 くまみき)

(6)(7)には、①二格+願望構文②前部要素のテンスはスル、ナルなどの現在形③投稿者の日常体験や気持ちを述べる内容という(1)(2)と共通の特徴がある。(6)では、野球(原文「やきう」)の試合を見て、自ら(バットでボールを)打ちたくなったという投稿者自身の体験(「現象」)を「あるあるな事」と述べていることから、以前にも投稿者が(おそらく野球観戦をするなかで)同じ経験をしていることがうかがえる。また、「名前付けたいってくらい」という過剰な量や程度を表す副助詞「くらい(位)」からは、それほどに打ちたい気持ちが高まっていることがうかがえる。つまり、「名前付けたいってくらいあるあるな事」とは、野球を見るうちに自分もボールを打ちたくなる気持ちの追体験を述べたものであり、「名前をつける」意図はないとみられる。

(7)は、Aの「名前をつけたい」というツイートに対し、Bが引用RT(リツイート)²をする形で応じている。Aは、一つの個人体験(「1時間作業しようと思って結局5時間ぐらい作業してしまいなんだこれとなる」)について「名前をつけたい」と述べている。これに対しBは、Aの前部要素「1時間作業しようと思って結局5時間ぐらい作業してしまいなんだこれとなる現象」の内容に共感を示したうえで、Bも同様の経験(「決めた予定の倍以上の時間がかかる」)と述べている。文末に感情記号(「www」)を付けていることから、同様の体験の習慣性(「いつも」「必ず」)に対し、ある種の自嘲的なユーモアを表している。なおBはAの「名前をつけたい」には反応していない。AのA「名前をつけたい」→B「わかります」という応答は、一見するとAとBの会話が成立していないように見える。しかし、「名前をつけたい」という願望表現に対し、「わかる」「あるある」と反応する形式の談話はTwitter上でよくみられる。これらの従来の用法と大きく異なる用法を見る限り、Twitterにみられる「Nに名前をつけたい」文は、字義通りの命名目的ではない、慣用的な表現になっていることが考えられる。

本研究では、上記のような異なる観察結果をふまえて、Twitterにみられる慣用表現「名前をつけたい」の①命名を意図しない用例の使用状況、②名前と内容の認知意味論的關係、

² 他のユーザーのツイートを引用する形でコメントを付けてツイートする機能。元ツイートのユーザーだけでなく、引用したユーザーのフォロワーにもツイートが公開される。

の2点を主な研究目的とする。具体的には、対象となる表現を含む用例をTwitterで収集し、BCCWJコーパスとの比較を通じて形式的な特徴と意味的な特徴の検討を行う。

なお、本稿ではTwitterにみられる「名前をつけたい」文を、慣用表現の一種と定義する。土屋(2011)はことわざや慣用句などの定型表現を形式的に分類し、慣用句は動詞句が中心であることを明らかにしている。本稿の「名前をつけたい」は「AをB+たい」形式となり、同形式の慣用句には「猫の手も借りたい」「穴があったら入りたい」などがある。これらの形式的共通性や使用実態を鑑みて、慣用句の一樣相として慣用表現と位置づける。慣用表現について、本稿では、中村(2007, p.87)の「世間で、あるいは、ある社会で、そのように表現することが慣用となっている用語や言い回しや決まり文句など。「慣用句」ほど厳密な定義で用いることのない、緩やかな一般語。」と定義する。慣用句については先行研究にさまざまな定義がみられるが、呉(2017)による詳細な分類を元に、①統語論・意味論的に連結した2語以上からなる表現とし、さらに中村(2007, pp.85-86)による②2語以上が連結したことばの意味の総和として論理的に導けないような意味を全体としてあらわす句(腕が鳴る、水に流すなど)とする。

2. 先行研究と本研究の位置づけ

かつて若者中心のメディアといわれたソーシャルメディアの利用層が年々拡大し、全年代に利用されるようになった。2019年時点で40代以降の利用者は10代から30代の利用者に迫る³。ソーシャルメディアの利用目的にも変化がみられ、官公庁の情報提供や企業・マスコミの公式アカウントによる情報発信の拡大⁴に伴って、従来の個人交流や日常的な投稿とあわせて情報収集や閲覧の目的で使われるようになったといわれる⁵。このような現況において、ソーシャルメディアにおけることばの様相も、世代的な特徴という枠組みにとらわれず、多様な側面から検討する必要があると考える。

Twitterやソーシャルメディアを対象とした先行研究はすでに多数あり、中でもソーシャルメディアのテキストデータをコーパスとして活用し、そこにみられる特徴的な語句や表現を取り上げたさまざまな研究例がある。五味・辰巳ほか(2011)では動詞「違う」が「チガクナイ」「チガクッタ」などの形容詞型活用をする現象についてTwitterの用例を収集し、分析している。野田(2014)は話し言葉と書き言葉の中間的な打ち言葉＝擬似独話がツイッターに多くみられるとし、情報受発信の様態の多様化に伴い、投稿文の読み手の範囲が曖昧になっている状況のなかで、独話の形をとりながらも読み手を意識する「擬似独話の時代」と位置付けている(野田2014, pp.64-65)。神澤(2019)はブログやSNSなどに多くみられる特徴的な連体修飾節を取り上げている。泉(2019)は複合名詞の前項が文単位であ

³ 総務省「令和2年度 情報通信白書」図表5-2-1-9 年齢階層別ソーシャルネットワークサービスの利用状況によると、2019年のソーシャルメディア利用者率は10代から30代が80%以上と最も多いが、40代から50代は70%以上、60代も50%以上である。70代、80代は40%以上で2018年からの伸び率が最も大きい。

<https://tinyurl.com/35b7erwb> (閲覧：2022年7月20日)

⁴ 総務省「平成30年通信利用動向調査」3 ソーシャルネットワークサービス等の利用動向(PDF) <https://tinyurl.com/bddpvvdp> (閲覧：2022年7月20日)

⁵ マイボイスコム株式会社「第12回Twitterに関する調査」プレスリリース2021年1月14日 <https://tinyurl.com/2uebcxa5>(閲覧：2022年7月14日)

り、語の内部に包摂した形式がブログや SNS などに多くみられると指摘し、その形式的な特徴を分析している。Twitter にみられる特有の語句用法については岡田(2013)、宇野(2015)、林・松浦(2019)らが Twitter やインターネット特有の新しい用法や若者ことば、ネットスラングを分析している。

本稿で取り上げる Twitter における慣用表現の先行研究例では、岡田(2014)が「爪痕を残す」を対象に従来にはない新しい用法を分析した。しかし、Twitter で初出が確認された慣用表現の研究例は管見の限り見当たらない。また、本研究の対象になる「名前をつけたい」は個人ユーザーの投稿のみならず企業公式アカウントの PR 文や、中高年著名人の投稿からも用例が確認されている。また、本稿で取り上げる「名前をつけたい」文の検討対象にユーザー個々の体験や感情を述べた前部要素があり、その表現は多様である。このことから、本稿では Twitter にみられることばの様相を若者ことばに限定することなく、メディアの特徴的な表現として調査・分析を進めていきたい。

3. 研究方法と集計結果

Twitter API を利用して、「(～に)名前をつけたい」を含むツイートを表記や時期を指定して用例を収集し、分類項目やアノテーションを付与して分析を行った。検索対象としたのは、「名前をつけたい」、「名前つけたい」、「名前がつけたい」、「名前を付けたい」、「名前付けたい」、「名前が付けたい」の、漢字/かな表記、助詞の異なる 6 種類である。以降、本稿では表記を区別せず「(～に)名前をつけたい」と記す。用例には元の表記をそのまま記載する。

用例収集の対象期間は、Twitter サービス開始日である 2006 年 3 月 21 日を起点とし、①2006 年 3 月 21 日から 2010 年 12 月 31 日、②2016 年 3 月 1 日から 3 月 31 日、③2022 年 3 月 1 日から 3 月 31 日の 3 期間とした。用例数が非常に多く 2006 年から 2022 年までの全期間にわたる用例を網羅的に収集することは困難だったが、当該表現の出現状況を通時的変化から観察したいと考えたため、期間を 3 期間に分割して 6 年間隔で一定数のサンプルを抽出することにした。この期間内における bot ツイート⁶とリプライツイート⁷を除く全ツイートを収集し、引用 RT は元のツイートを 1 件と数えた。

この結果、最も古い用例として 2007 年 5 月 31 日の(8)が確認された。

(8) 元ネタより先にボーガスニュース⁸を読んじゃったときの変なトリップ感に名前をつけたい

(2007 年 5 月 31 日)

Twitter では自分のツイートやアカウントを削除することができるため、過去のツイートが残っていない場合がある。そのため、これ以前にも使用例があった可能性が考えられるが、本調査時において確認する限りでは(8)が Twitter サービス開始以降「名前をつけたい」用例が確認された最初の例である。そこで、以後の集計値を(8)の投稿日 2007 年 5 月 31 日以降と記載する。

これをふまえて、各期間における 6 表記の「名前をつけたい」を合わせた用例数は 21406 件になった。

⁶ Twitter の機能を利用して機械によってツイートするアカウント。

⁷ 元ツイートに対する返信ツイート

⁸ bogusnews。さまざまな時事情報をパロディ化した記事を掲載するサイト。2004 年 1 月開設、最終更新日は 2013 年 5 月 16 日(閲覧日：2022 年 7 月 30 日)。

<1>2007年5月31日～2010年12月31日	6712件
<2>2016年3月1日～2016年3月31日	5068件
<3>2022年3月1日～2022年3月31日	9626件
計	21406件

対象3期間のうち<2>と<3>を1ヶ月間、<1>のみを4年以上の期間に設定した。<1>で初出から2010年末までの用例をすべて収集したのは、残り2期間との用例数のバランスを取るためと、初期出現内容を見ることで用例の質的な分析を行うねらいからである。期間<1>のツイートは6712件で日平均ツイート数は0.55件、<2>と<3>の日平均ツイート数は237件と、用例数に差がある。この要因には、2010年以前時点でこの表現がまだあまり使われていなかったことが考えられるが、Twitter日本語ユーザー数や日本語のツイート数が相対的に少なかったことも要因としてみられる。また、Twitterの投稿者自身がツイートやアカウントを削除できる機能によって古いログが残っていない可能性も考えられる。このため通時的量的な単純比較はできないが、「名前をつけたい」文が2007年頃からTwitterで使われはじめ、2022年8月現在も使用され続けていることは確認できた。⁹

これら21406件のツイートを類型別に4パターンに分類し、さまざまなアノテーションを付与して形式的な特徴や意味的な特徴を考察した結果を4.以降に述べる。

4. 考察

4.1 本当に「名前をつけたい」のか

全21406件の用例を観察したところ、従来型からTwitterの特徴的な型までさまざまなパターンがみられた。それらの類型を①従来型②非命名抽象型③命名抽象型④非命名具体型の4分類に区分した。区分別の特徴と代表的な用例を以下に挙げる。

【①従来型】従来のな動植物、モノなどを対象とした命名目的文

(9) 将来結婚して子供ができれば好きなアニメキャラの名前を付けたい、という気持ち分かるかな？

(2016年3月7日)

【②抽象非命名型】後続部が抽象名詞の非命名文

(10) はじめきいたときはなんとも思わなかった曲なのに間において「あれめっちゃ良い曲やん！」てなる現象に名前をつけたい。
私あるある。

(2016年3月5日)

(9)と(10)は目的・用法の異なる対照的な用例であり、(9)は、1. (3)～(5)のBCCWJ、(10)

⁹ 過去のデータ収集についてTwitter APIを利用した手動収集を行ったほか、「名前をつけたい」ツイートのリアルタイム出現状況をあわせて観察する目的で、2022年7月20日から8月10日にかけてGoogleスプレッドシートのアドオン「Tweet Archiver」<https://tinyurl.com/2kedybw3>を利用してツイート収集を行った。この結果、「名前をつけたい」の非命名型ツイートはリツイートを含め1日あたり200～400件程度みられた。

は(1)(2)の Twitter の特徴と一致している。(9)は従来の命名目的の文で、「子供」という具体的な名詞を対象とし、後続名詞には対象の属性や個性などを表す連体修飾語を伴う。これに対して、(10)は抽象概念的な名詞(「現象」)を対象に、必須要素の二格+願望「～たい」が結びついたパターンであり、(6)と同様に、体験の再現性や反復性を示す「あるある」が共起語に用いられていることから、命名の意図がないとみられる。(9)のような動植物、モノなど具体的な対象への命名目的の文を①従来型とし、(10)を抽象名詞を対象とした命名を意図しない文とみなし、②抽象非命名型と規定する。

次に、上記①②に当てはまらない用例を確認した。

【③抽象命名型】後続部が抽象名詞の命名目的文

(11) あ、今頃になって今日のノルマやってないことに気付いた。まさかの三日坊主にさえ届かないこの状況。私はこの状態に「一日坊主」という名前をつけたいと思う
(2010年8月29日)

(11)の例は、抽象概念的な名詞を対象(「状態」)とし、必須要素の二格と願望を表す「～たい」のパターンである点は(10)と同様である。しかし、二格に続き「一日坊主」という名前をつけたいと思う」と、具体的な名称候補を挙げている点が異なる。後続部が従来のではない抽象名詞でありながら「～という名前をつけたい」と名称候補を挙げるパターンを命名目的とみなし、③抽象命名型と分類する。この分類には、「急募」「緩募」¹⁰「なにかいい名前ありませんか」などの命名を意図した共起語が含まれる場合が多い。

次に挙げる(12)は「風邪」という具体的な名詞を対象としており、一見すると従来の命名型に見える。

【④具体非命名型】個人的・具体的な動植物やモノなどを対象とした非命名文

(12) 何故か空いているのにあまり人が通らない改札に名前つけたい。
(2022年3月1日)

(12)の後続部「改札」は具象名詞であり、従来型と同様に名づけの対象になりうる。しかし、前部の修飾節「何故か空いているのにあまり人が通らない」は、投稿者の個人的な体験である。また、名称候補を挙げておらず、命名意図がみられない。後続部の名詞が具象的でありながら内容が限定的で、命名意図がみられないパターンを【④具体非命名型】に分類する。区分①～④のうち、【①従来型】と【③命名抽象型】を<命名系>、【②抽象非命名型】と【④具体非命名型】を<非命名系>とした。そのうえで、全件を①～④のいずれかに分類し、命名系、非命名系それぞれの集計を行ったところ、表2の結果になった。

¹⁰ 急ぎではないが情報やメンバーを求める意味。参考:デジタル大辞泉「ネット上で【緩募】という言葉を見かけたことはありませんか?」2017年7月20日(2022年8月15日閲覧)tinyurl.com/msbdp3wj

表 2 Twitter 「名前をつけたい」 出現数と命名/非命名分類結果

分類 対象期間	命名系		計	非命名系		計	合計
	① 従来	② 抽象		③ 抽象	④ 具体		
<1>20070531- 20101231	2859	51	2910	3562	240	3802	6712
<2>20160301- 20160331	961	64	1025	3949	94	4043	5068
<3>20220301- 20220331	1825	43	1868	7617	141	7758	9626
計	5645	158	5803	15128	475	15603	21406

表 2 をみると、全期間において非命名型の用例が従来型を上回り、出現時期が新しくなるほど比率が高まっていることがわかる。時期<1>の非命名型使用率は 54.6%、時期<3>は 80.59%である。全期間の平均では非命名型が占める割合は 72.89%になった(図 1)¹¹。

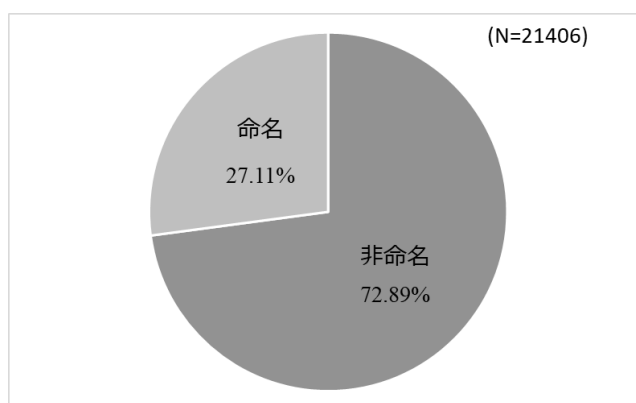


図 1 Twitter 「名前をつけたい」 ツイートの非命名／命名区分比率

このことから、Twitter の「名前をつけたい」文は、字義とは異なり命名目的でない用例数が従来型を上回る特徴がみられる。これらの非命名型の特徴①②について、認知命名論の観点から詳しくみていきたい。

森岡・山口(1985)は、日常語の名における概念に大小の違いがあるとし、その上位には抽象度が高い概念があるとする(図 2 の<抽象 1>、<抽象 2>)。この体系のうち、具体的な属性や個性を表す命名(ネーミング)の対象になるのは<一次>から<四次>までであり、それぞれの名にはその属性を象徴し抽象化・一般化に寄与する「表示性」と、属性内における個性を表し具体化・差別化に寄与する「表現性」を内包する。森(2019)は、森岡・山口(1985)が示したこれらの「表示性」と「表現性」を細分化し、上下の階層による属性概念に加えて、それぞれの属性や個性の区分を具体的に示した。図 2 のように、従来例では名称の表示性や

¹¹ 命名系と非命名系の各期間の合計値で χ^2 乗検定にかけたところ、時期<1>の命名系が多く非命名系が少なく、時期<2>および<3>の命名系が少なく非命名系が多い、との結果を得た($\chi^2 = 1307.144$, $p < .01$, Cramer's V = 0.247)。期間の長さが異なるなど条件面に問題はあがるが、相対的な比率としての結果なので参考までに記す。

表現性は下位に属するほど細分化される。一方で<抽象 1>、<抽象 2>の「気象」や「自然」は、名というよりも「語」であり、命名対象にならない。

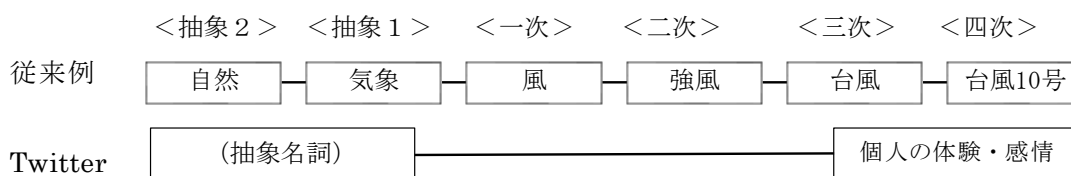


図 2 名 の概念体系と Twitter 「名前をつけたい」 文構造の比較
(森岡・山口 1985, p.32 の図を基に筆者作成)

図 2 の下段は、Twitter にみられる「名前をつけたい」の②非命名型である。この類型に後続する現象、状況などの抽象名詞は<抽象 1>、<抽象 2>に該当する。それら抽象名詞は属性の区分性が乏しく命名対象にならないため、前部要素である個の体験・感情という極端な表現性のみを示す構図になる。つまり、Twitter の用例にみられる個人的・限定的な体験や感情に名前をつけたいという行為は、属性のないものを属性化して表示性を与えたいといった相矛盾する関係になり、その不自然な構図からも従来とは異なる意味用法であることがわかる。

このように Twitter の「N に名前をつけたい」文には、形式的な特徴および意味的な特徴から、従来型とは明らかに異なる命名目的のない用例がみられ、その数が従来型を上回っていることがわかった。その特異性は、森岡・山口(1985)および森(2019)の命名体系と認知意味論的な表示性・表現性の観点からみても明らかである。また、用例の返信や引用 RT を観察するなかで、①～④の複合的な例もみられた。その例を、本節の最後に紹介したい。

(13) A: 年をとるにつれて、読了した本におけるノンフィクションの比率が高くなっていく現象に名前をつけたい。

B: マジメ化 ww 僕もその現象です

A2: しかし年々真面目になっているかと言われると、笑ってごまかすしか(笑)。

(2010年1月2日)

(13)は、A の投稿に対し B が引用 RT の形で返信している。A の元ツイートを見る限り、命名目的があるかどうかは判別できない。B は A の投稿を受けて一応の名称案を挙げている(「マジメ化」)が、それと同時に「僕もその現象です」と共感を示している。これに対して A2 は、マジメという B の名称案を元に話題を展開するが、真剣に名称案を募集する意図はないことが感情記号(笑)からうかがえる。B の反応にも笑いを示す感情記号「ww」があり、A に命名意図がないことを B が理解したうえでユーモアを示しているとみることができる。名称と共感の両方を軽い形で示す B を受けて、A2 は他愛のない雑談の形でゆるやかに反応している。

(13)のように、「名前をつけたい」の元投稿に対し、フォロワーからの返信や引用 RT に名称候補が挙がる例はみられたが、「あるある」「私も同じ」と共感する例はそれ以上に多く、さらに別の体験談を挙げるなどして話題を発展させる態様もみられた。つまり、Twitter に

おける「名前をつけたい」は命名か否かという単純な分類ではなく、その表現自体が慣用表現として浸透し、話題の発展・深化のきっかけになっているとみることができる。さらに次のような「名前をつけたい」表現そのものに言及するツイートが一定数¹²みられることから、この表現の定着化がうかがえる。

(14) あるあるネタを見つけたら「～という現象に名前をつけたい」と言ってしまう現象に名前をつけたい

(2009年12月23日)

4.2 慣用表現としての意味・用法

4.1 で示した通り、Twitter にみられる「名前をつけたい」文の多くが従来型とは異なる抽象概念を対象とし、命名を目的としないことがわかった。では、字義通りの意味でない慣用表現であるとするならば、どのような場面において用いられるのだろうか。その慣用表現としての意味や語義を探るため、前部要素、つまり「名前をつけたい」とする出来事や感情を内容の面から見ていく必要があると考えた。これまでに述べた通り、前部要素の内容は後続の抽象名詞に対して、個人的な体験や感情が中心である。それらの体験や感情を非命名型のうち無作為抽出した 500 例を分析したところ、下記 A~D の主に 4 種類に分類された。

【非命名型の内容区分と定義・用例】（カッコは N=500 の出現率）

<A 反復・再現> 以前に体験した出来事が再来する。何度も同様の経験をする (37.10%)

(15) 埃を払ったのに数分後にはまた積もってるこの現象に名前を付けたいね

(2016年3月15日)

<B 落胆> 出来事や体験に対し落胆・失望する(24.19%)

(16) 会社のボールペンを胸ポケットに入れたまま帰宅してガッカリする現象に名前付けたい

(2016年3月2日)

<C 予想外> 突然起きる予想外の出来事や限定的な出来事(16.13%)

(17) 弊社の名前がニュースに踊る日にかぎって、フォロワー数がキリ番になる現象に名前をつけたい。

(2016年2月25日 シャープ公式)

<D 興奮・驚き> 出来事や体験に気持ちが昂る(14.52%)

(18) 独り言をつぶやき続けていると自分のテンションがだんだん上がってくる現象に名前を付けたいと思う土曜日の昼下がり

(2010年9月4日)

4 分類のうち 37.10%と最も多い「反復・再現」は、過去に投稿者が体験した出来事や感情が日常生活において再現した際に、その反復性自体を話題にしている。また、「落胆」「予想外」「興奮・驚き」は、日常の規則的なルーティンから逸脱した意外性のある状況について述べている。いずれの分類にも共通しているのは、日常生活において、ふだんとは少し異なる場面に遭遇したときに、投稿者がその出来事への反復性または意外性を独白しつつも読み手に共感を求めたいという意図ではないだろうか。

¹² 「名前をつけたい」という表現自体に言及したツイートは 21406 中 45 件、全体の 0.39%みられた。

次に、非命名型「Nに名前をつけたい」のN部分の名詞について、出現例と使用度を集計した。非命名型用例15603件のうち100回以上の出現例がみられた名詞は、順に現象、気持ち、感情、法則、症状、状態、衝動の7種類である(付録表6)。このうち「現象」が全体の78.58%と大半を占めた。時期別では、<1>2007年5月31日～2010年12月31日は60.70%、<2>2016年3月1日～3月31日は81.82%、<3>2022年3月1日～3月31日には85.66%を占め、その比率が年々高まっていることが明らかになった。また、「現象」の使用度率が高まるに伴って、現象以外の名詞や名詞句の使用種類が少なくなっている傾向もみられた(図3)。

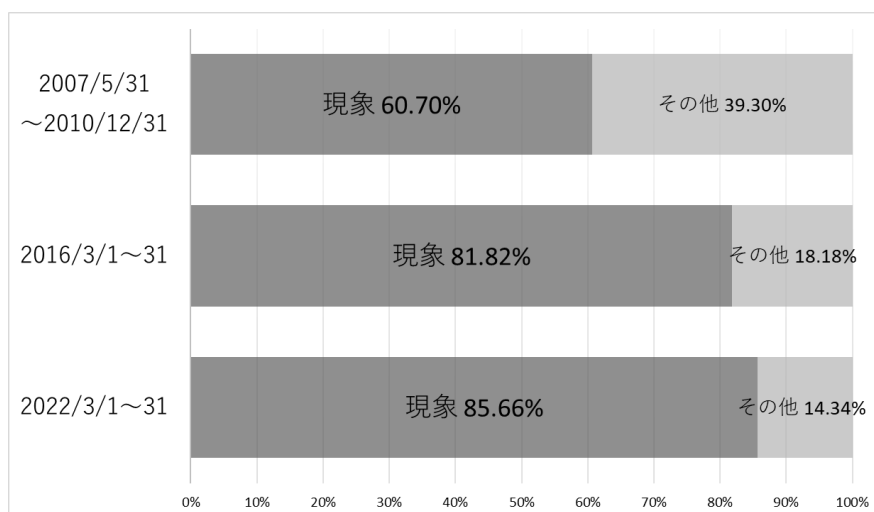


図3 非命名型「名前をつけたい」の後続名詞「現象」使用度推移

なぜ後続名詞が「現象」一語に集約され、他の名詞が使われなくなっているのか。その要因を探るため、Twitter「名前をつけたい」における「現象」の意味用法を、従来型用例との比較において調べた。まず、前部要素の被修飾部を内容別に分類するため、a～fの6項目を設定した。

- a 記憶や感情 主体の記憶や感情を表す内容
- b 個人体験 主体の実体験を叙述する内容
- c 対人・対社会 主体の見聞や経験に基づく人や社会に関する内容
- d 生理的欲求 睡眠、食事など生理的欲求にかかわる内容
- e 娯楽・機器 ゲームやアイドルなどの内容とPCや端末等の内容
- f 科学・社会 科学的な事象、社会・歴史的事実などの客観的な内容、学術用語

分類用サンプルは、Twitterは「名前をつけたい」のうち後続名詞が「現象」である非命名型用例700件を無作為抽出した。BCCWJは「現象」のみで検索すると5,754件と大量になったため、「現象+ニ格」の用例に絞り込んで398件の用例をサンプルにした。Twitter、BCCWJ各サンプルの意味内容を分類したところ、表3の結果になった。

表 3 Twitter「Nに名前をつけたい」の「現象」とBCCWJ「現象」の意味別分類

	Twitter	BCCWJ
記憶や感情	29	0
個人体験	357	17
対人・対社会経験	102	25
生理的欲求	82	0
娯楽・機器	130	0
科学・社会	0	356
計	700	398

Twitterの「Nに名前をつけたい」とBCCWJにおける「現象」の前部要素には対照的な違いがみられる。Twitterでは(18)にみられるような、個人の体験や心情が過半数を占めた。他の用例も、投稿者の具体的かつ主観的な出来事に基づく内容のみであり、科学・社会に言及した用例は1例もみられなかった。一方、BCCWJの用例では、科学・社会の一般的かつ客観的な事実を述べた内容が398件中356件と全体の89%以上を占めた。他に個人的な出来事や体験を述べた用例が少数みられるが、感情や記憶にかかわる用例は1例もみられなかった(付録表7)。

【Twitter「個人体験」の例】

(19) 忙しい時期が終わってふっと気を抜いた瞬間に風邪をひいてしまう現象に名前をつけたい

(2022年3月18日 ベンザブロック公式)

【BCCWJ「科学・社会」の例】

(20) いまでこそ、呼吸は穏やかな燃焼に外ならないことが知られているが、両者の共通性が明らかにされたのは、十八世紀末になってからであった。そもそも燃焼という身近な現象について、曲がりなりにも化学らしい議論が行われるようになったのが、十七世紀後半からなのである。

LB14_00052 小山慶太『神さまはサイコロ遊びをしたか—宇宙論の歴史』

(19)の前部要素が投稿者個人の体験であるのに対し、(20)は「燃焼」という科学的事象を示す。「現象」と類似した抽象名詞「状態」について、新屋(2008)は語彙的、統語的、語用論的な態様を、年代の異なるコーパスの用法比較を通じて通時的に比較・考察している。このなかで新屋は、「状態」が明治以降の近代語形成過程において定着していった時代的背景も反映され「名詞本来の機能である格成分よりも述語、特に文末名詞として機能するものが増えている」と指摘する(新屋 2008, pp.303)。現象についても同様に、西洋からの翻訳語を漢語的に表した術語であり、語義のあいまいさを内包していたがゆえに用法が広がったものと思われる¹³。

TwitterとBCCWJの「現象」にみられる最大の違いは複合語の出現性である。BCCWJの「二格現象」398例中197例が複合語だったのに対し、Twitter「名前をつけたい」文の現象が複合語として使われている例は、全11888例中わずか7種類13例だった。

¹³ 「現象」は西周が明治時代に哲学用語 *phenomenon* の訳語として用い、それが「哲学字彙」に採用されてから一般化したとされる。出典:日本国語大辞典, JapanKnowledge, <https://japanknowledge-com.libproxy.ouj.ac.jp>, (参照 2022年8月20日)

表 4 Twitter「名前をつけたい」の「現象」と BCCWJ「現象+ニ格」の複合語比較

Twitter “Nに名前をつけたい” の現象を後項とする複合語	怪奇現象、怪現象、逆転現象、謎現象、不思議現象、侵略現象、不思議現象 全7種類 13例
BCCWJ「現象+に」の現象を 後項とする複合語	学術、専門用語(フェーン現象、毛細管現象、光行差現象など) 一般用語(怪奇現象、超常現象、文化現象など) 造語(よろず社会現象、アタマでっかち現象、不登校現象など) 全 112種類 197例

複合語の内容と出現頻度についても新屋(2008)による「状態」の例が当てはまる。BCCWJの「現象」は複合語の後項要素となる率が高いのと同時に、「〇〇現象」という前項要素がきわめて多様化している。これに対して Twitter の「名前をつけたい」文では、文の前部要素である投稿者の個人体験・感情が「現象」に連結し、単純語としての「現象」が個々の体験や感情の表現対象にされるため、複合語として意味を付加する必要がないのである。また、この単純語「現象」には、「意味的な抽象性、上位性のゆえに、実質的な意味を持つものであればそのような語句とも結合することが可能」(新屋 2010, p.316)になっていることから、後項とする語は必ずしも「現象」でなくてもよい。実際に、Twitter「名前をつけたい」文の「現象」は、その類概念にあまり厳格な意味がなく、前部要素の意味内容を見ても、多くの名詞が他に置き換え可能であることがわかる。

- (21) a. めっちゃ元気な曲聴いてると逆に泣きたくなる現象に名前つけたい
(2016/3/21)
- (21) b. めっちゃ元気な曲聴いてると逆に泣きたくなる気持ちに名前つけたい

(21)をみると、後続名詞を現象から気持ちに置き換えても違和感なく文が成立することがわかる。他にも感情、法則、状態など、出現例のあるほとんどの名詞に置き換え可能である。また、次のような例もある。

- (22) a. 家に帰ったらこたつがつけっぱなしで、へこむと同時にホカホカ幸せという微妙な気持ちの現象に名前を付けたい。
(2010/12/28)
- (22) b. 家に帰ったらこたつがつけっぱなしで、へこむと同時にホカホカ幸せという微妙な気持ちに名前を付けたい。

(22)は、(へこむと同時にホカホカ幸せという)「微妙な気持ち」が主題である。ここに、後続となる「現象」を付ける必然性はあまりない。これらの例から、後続名詞の「現象」や「気持ち」にはそれ自体の意味が薄く、前部要素である連体修飾節を含む主語節の文末に付けられた機能語化、補語標識化しているとみることができる。そのような機能において「Nに名前をつけたい」のN名詞が淘汰されて「現象」の一語に収束され、「(前部要素)+現象に名前をつけたい」という慣用表現が定着したと考えられる。

以上の分析から、Twitter「名前をつけたい」文には前部要素を後項とする名詞に「現象」が多く、そのほとんどは単独語として用いられるが、意味は厳密ではなく、他にも置き換えということがわかった。また、これまでにみえた態様から、Twitterにみられる非命名型「名前をつけたい」の慣用表現には、①個人の日常的な体験や感情のうち、反復や再現、予想外の事態、興奮、躊躇などの非日常的な出来事を述べる際に使われる②命名を目的としない独話形式であり、ユーザー同士の共感反応がみられる場合が多いことがわかった。これらの特徴のうち「名前をつけたい」の前部要素と後続名詞の文節には、泉(2019)が文が包摂し

た複合名詞形式(「母さん助けて詐欺」「早く帰れオーラ」など)の特徴に挙げたうち、後部要素が抽象的な概念を表す名詞であることと、前部要素の文に心情や印象を述べた内容が多いことが共通している。これらの特徴は、神澤 (2019)が取り上げた用例にも共通しているといえる(「すまふおの容量足りない問題」「親父の大河ドラマの音デカすぎ問題」などの、Twitter にみられる特徴的な連体修飾節)。神澤 (2019)は特徴のひとつに、連体修飾節でピッチの下降が生じないことを挙げている。本稿で取り上げた文節(「エコバッグをうまく取り出せなくて、レジ前でなんともいえない空気が流れる現象」)は直後に「に名前をつけたい」が続く文節であり、それ自体が独立した名詞句として用いられる可能性は低い。この点は泉 (2019)、神澤 (2019)の事例と異なる。しかし、対象となる名詞が抽象概念的であることや、前部要素に投稿者個人の出来事や感情を自由に綴る点が共通していることは確かであり、ソーシャルメディアにおける文体の特徴的な様相とみることができるだろう。

4.3 変異形の出現

「名前をつけたい」文は通常は必須要素の二格「～に」+願望の「たい」型で用いられるが、これらの出現状況を通時的に追うなかで、いくつかの変形例を確認した。表 6 は、Twitter 「名前をつけたい」変形例をまとめたものである。それぞれ末尾変化やモダリティ(「～つけようぜ」「～つけてほしい」「なんか名前はあるのかな」)、程度表現(「名前つけてもいいくらい」「名前つけてもいいレベル」、あいさつ表現(「名前を付けたい今日この頃」「おはようございます(連結)」)などの出現と一定数の使用例が確認された。また、2013 年以降は「名前をつけたい人生だった」という新しい慣用表現が一定数確認されている。「願望～たい」+「人生だった」形式は Twitter で 2012 年頃から使われている一種の慣用表現であり¹⁴、これの前部要素に「名前をつけたい」が連結した形と思われる。

表 5 「名前をつけたい」変異形の初出日と用例

初出年月日	用例(下線太字は変異形)
2006年3月21日	(Twitter サービス開始)
2007年5月31日	元ネタより先にボーガスニュースを読んじゃったときの <u>変なトリップ感に名前をつけたい</u>
2007年8月17日	1人お題:「『発言が反映されない』って書くと反映される法則に <u>名前つけようぜ!!</u> 」
2007年10月14日	市場規模が10倍になると価格が50%になるってのに、 <u>なんか名前はあるのかな</u>
2008年4月17日	絵描きのひとが上達してデッサン力が高まった結果、絵が怖くなって可愛さが失われる現象、 <u>にだれか名前をつけてほしい</u> 。がっかりした経験多数
2008年10月17日	肩をポンポンして振り向くホッペに指を、ってのに <u>名前を付けたい気分</u>
2009年6月15日	そろそろ誤って洗顔フォームで歯磨きする行為に <u>名前を付けたい今日この頃</u> 。

¹⁴ 初出例は「家でのおんびり漫画読んでたい人生だった(2012年9月25日)」(閲覧:2022年6月4日)。意味用法はいくつかみられるが、主に投稿者の願望(漫画読んでたい)が実際にはかなわなかった現状を嘆く例が多い。

2009年10月24日	「徹夜しようかなあ、と思った途端、お腹が空く」現象は <u>名前つけてもいいくらいに</u> 一般的なことだろうか
2009年11月10日	そろそろかばんの中でソフトパックのタバコが漏れて折れる現象に <u>名前つけようか</u> ・・・
2009年12月21日	画像を使わずに CSS だけでナントカしたいがために、マーク付けが冗長になって得意げにしてるのを、 <u>なんか名前をつけて呼びたい</u> 、という「 <u>名前つけたい症候群</u> 」に冒されてしまいました。
2010年8月19日	トイカに慣れ過ぎて、地下鉄で手に定期入れ持ってるのに直前まで切符出すの忘れて、改札にタッチしようとしてないのに気付いて慌て切符を出す行為にそろそろ <u>名前をつけてもいいレベル</u>
2010年9月28日	<u>おはようございます！</u> 朝からミスドでコーヒー飲みながら脳内整理タイム♪最近はこの時間がすごく大切☆脳内整理って可愛くないから、 <u>なんか名前をつけたいなあ</u> 。このいとおいしい時間に。 <u>そんなわけで、今日も1日がんばりましょう☆</u>
2011年10月23日	書店で購入した文庫本と同じ本が以前注文した amazon の箱から出てくる現象に、 <u>名前をつけたいようなつけないような</u> 。
2013年10月25日	伸びたら椅子が後ろに倒れそうになってビビる症状にかっこいい <u>名前を付けたい人生だった</u>
2016年1月2日	Naked Romance を踊ってもらうとめちゃうかわい現象に <u>名前を付けたくありませんか？</u>

土屋(2011)は定型表現の拡張用法について、「コミュニティのメンバーとしての同一性」や、「背景的知識」の共有を「相互に認証し合う作業を伴う」とし、「定型表現を用いた創造的言語使用による修辞性は文脈への適応のみならず、発話者と聞き手間のこの相互認証を求める談話マネージメント的機能を有している」と述べる。表5の各変異形は、検索結果で見ると、いずれも「名前をつけたい」以降に出現し、各例の使用率が「名前をつけたい」15603件に対し、それぞれ数十件から数百件程度であることから「名前をつけたい」を原型とした変形例と位置付ける。石田(2015)は、コーパスを用いた慣用表現の「変異形」研究について、従来式の内省や少数の用例のみの研究手法では把握しきれなかった変異形やその対応関係が体系的に抽出できる可能性が高いとする。本稿では詳しい分析には至らなかったが、今後は個々の意味や形態、「名前をつけたい」との対応関係、Twitter やソーシャルメディアにみられる慣用表現と個々の意味用法や修辞性について詳しく調べていきたい。

5. まとめと今後の課題

本稿では、Twitter にみられる慣用表現「名前をつけたい」の従来の用法との違いを明らかにすることを目的とし、国語研現代日本語書き言葉均衡(BCCWJ)コーパス用例の比較調査を通じて、その特徴を検討した。この結果、①Twitter の「名前をつけたい」表現の8割近くが非命名目的であり、名前と内容の認知意味論的關係からも従来型との違いがみられること②後続の抽象名詞と対照的に前部要素部分の大半は個人体験や心情に基づく内容であること③後続の抽象名詞に通時的変化がみられ、共起語「現象」とあわせて慣用表現化していることが明らかになった。

これまでにみてきた態様から、Twitter にみられる慣用表現「名前をつけたい」に下記の

ような語義が考えられる。

①個人的な出来事や感情を中心に反復や再現、予想外の事態、驚きや興奮などの非日常体験に直面し、

②一語では書き表せないようなもどかしい状況やその心情におかれたときに用いる。

③大半が命名を目的としない独話形式であるが、ユーザー同士の交流において共感の反応や、命名反応もある。

④通常は必須要素の二格「～に」+願望の「たい」型で用いられるが、変則表現も多数出現している。

一言で表せない混沌とした状況や感情を言語化しようとする行為はインターネット以前から存在し、言語の表現活動そのものにかかわる行為である。個人的・限定的な出来事や感情を書き綴る行為自体も古くから日記や手紙の形式で存在した。Twitterでは、その行為がソーシャルメディアという不特定多数を対象とした非対面式のゆるいつながりのなかで広がったもので、そこに「名前をつけたい」という共通表現が加わったことで慣用表現化したと考えられるだろう。北村・佐々木・河井(2016)によると、Twitterの個人ユーザーがツイートする内容は主に自分に起きた出来事や気持ちを書くことであり、その意図の多くは「ツイートすること自体が楽しい」、「ツイートすることで気分が楽になる」という独話目的である。ただし、共起語として「共感して欲しい」「伝えたい」などの願望表現がみられることから、読み手に対し共感や承認を求める意識も表れているという(北村・佐々木・河井 2016, pp.69-109)。独話の形をとりながらも「欲しい」「したい」という願望を表現することは、野田(2014)が述べた「押しつけがましくならず自分の心情や本音を人に知らせる」擬似独話形式に共通する(野田 2014, p.65)。また、Twitterにおける「名前をつけたい」文は、まさにそれらの特徴に合致する。個人的な出来事や気持ちを独話形式で綴りながらも「名前をつけたい」という願望に乗せることで、読み手からのゆるい反応を求めているといえる。

このように独話と願望を織り交ぜた形式は、相手への配慮を示すと同時にゆるい共感を求める近接的・共感的なポライトネスのストラテジーであり、Brown and Levinson (1987)の枠組みでいえば「ポジティブ・ポライトネス」のストラテジーとみることができる。Twitterのユーザー同士の反応や談話には、このようなメディア特有のポライトネス・ストラテジーが働いているといえるだろう。今後はユーザー同士で用いられる配慮やポライトネス・ストラテジーを詳細に分析することで、メディア特性によることばの様相が見えてくるだろう。今後は、本稿で取り上げたコミュニケーション論的観点からの分析を、ポライトネス・ストラテジーの観点からさらに進めていきたい。本稿では独話式のツイートを中心に出現状況を中心に取り上げたが、ツイートのリプライ数やリツイート数、「お気に入り」登録数などの反応状況を類型化し、個々のリプライやリツイートの談話を質的に分析することで、Twitterの慣用表現をポライトネス・ストラテジーの観点から考察する方向性が考えられる。

本稿ではTwitterにおける「名前をつけたい」の変異形出現状況から元の表現の広がりを確認したが、この表現は、Twitterでの使用にとどまらず、2014年頃から複数のラジオ番組におけるレギュラー企画としても定番化している。このことから「名前をつけたい」をはじめとするTwitterやソーシャルメディアで用いられることばが他メディアへと使用範囲を拡大する可能性も考えられる。¹⁵今後の課題として、慣用表現「名前をつけたい」の変異形のほかTwitterにみられる他の慣用表現事例を対象とした形式的、認知意味論的な研究、ポラ

¹⁵ tinyurl.com/4ab369fm, <https://www.joqr.co.jp/ag/article/46581/>,

<https://www.tatsuyanomura.com/radio> など複数のラジオ番組企画を確認。(2022年8月20日閲覧) 企画内容はリスナーから命名希望の現象を募集するもの、お題を出してリスナーから名称を募集するものまで内容はさまざまであり、リスナーへのお題や命名募集、リスナーからの返答にTwitterを活用する例も多い。

イトネス・ストラテジーの観点からリプライやリツイートも含めた談話分析等を進めることで、ソーシャルメディアにおけることばの様相の一端をとらえていきたい。

付録

表 6 非命名型「Nに名前をつけたい」対象 N 名詞の使用度

度数 順位	後続 名詞	使用度 数	使用度率	前部要素の例
1	現象	11888	78.58%	新幹線とか、ちょっと長距離移動する時に、崎陽軒のシューマイを食べたくなる (2016/3/28)
2	気持ち	305	2.02%	PC 落として寝ようとしたときに、更新して再起動ボタンを押してしまったときのこのなんとも言えない (2016/3/12)
3	感情	205	1.36%	弾き語り路上ライブを見かけた時に沸き起こるあの (2010/11/24)
4	法則	177	1.17%	昨日さんざん悩んだバグが翌日あっさりと見つかる (2016/3/4)
5	症状	174	1.15%	旅行に出るたびになんか忘れ物している気持ちになるこの (2010/11/10)
6	状態	116	0.77%	フレームの小さい眼鏡で下を見ると半分見えてない変な状態になるけど、この (2010/12/27)
7	衝動	101	0.67%	何の用事もないのに冷蔵庫を開けてしまう (2010/12/15)

表 7 Twitter と BCCWJ 「現象」の意味別分類

分類	Twitter, BCCWJ の用例 []は出現数
① 記憶や感情	<p>【Twitter】 [29] 深夜に過去の思い出に浸って戻りたくなる現象に名前付けたい (2022年3月5日)</p> <p>【BCCWJ】 [0]</p>
② 個人体験	<p>【Twitter】 [357] 片付けしてて懐かしいものを見つけると片付けが進まずそれに夢中になる現象に名前を付けたい (2016年3月17日)</p> <p>【BCCWJ】 [17] ドイツだけのことかと思いきや、先日パリ市内を走っていたらまったく同じことだったし、海峡を渡ったロンドンやバーミンガムでも、同様の現象に出くわした。バッハとヘンデル記念の年をひめやかに送り、突如モーツァルト・ブームにわきたった(日本ほどではないが)ヨーロッパ中がまたしてもマーラーに戻ってきた。 LBg2_00043 小塩節『ザルツブルクの小径 音楽と食彩の旅』</p>
③ 対人、対社会	<p>【Twitter】 [102] ピュアなクリエイターの人がネットにはびこる陰謀説に傾きがちになる現象に名前を付けたい。 (2008年9月17日 津田大介)</p>

	<p>【BCCWJ】 [25]</p> <p>自分さえよければ後で利用する人のことはまったく考えずに、利用した判例集を元の棚に返さずに帰るという現象に、これぞアメリカの公共心の退化だ、今にアメリカはつぶれるぞ、と一人悪態をつきながら目指す判例集を探し回ったものだった。</p> <p>LBa3_00005 阿川尚之『アメリカン・ロイヤーの誕生』</p>
④ 生理的欲求	<p>【Twitter】 [82]</p> <p>眠い眠いって布団に入ったら目が覚める現象に名前をつけたい (2022年6月21日)</p> <p>【BCCWJ】 [0]</p>
⑤ 娯楽・機器	<p>【Twitter】 [91]特定のポケモンを対策していると全く出会わないのに対策を切った途端に出会ってしまう現象に名前をつけたい。 (2016年3月18日)</p> <p>【BCCWJ】 [0]</p>
⑥ 科学、社会	<p>【Twitter】 [0]</p> <p>【BCCWJ】 [356]</p> <p>臨死体験の解釈として、それを現実体験と解釈する立場と、脳内で起きた現象にすぎないとする立場と、基本的に二つの立場があるということは前に述べた。そして、普通、脳の話を持ち出す人は、だいたい後者なのだが、アトウォーターさんはちがうのである。</p> <p>LBi1_00015 立花 隆『臨死体験』</p>

謝 辞

本稿の執筆に際して、指導教官である放送大学 滝浦真人教授にはきめ細やかなご指導、ご助言を賜りました。心より感謝申し上げます。

文 献

- 森雄一(2019)「命名論と認知言語学」辻 幸夫・楠見 孝・菅井 三実他『認知言語学大事典』4C.9, pp.609-615,朝倉書店
- 森岡健二,山口仲美(1985)『命名の言語学』東海大学出版会
- 野田 春美(2014)「疑似独話と読み手意識」石黒圭・橋本行洋(編)『話し言葉と書き言葉の接点』, pp.57-74,ひつじ書房
- 泉大輔(2019)「文を包摂する名詞の形式的な特徴に関する考察」国立国語研究所編『言語資源活用ワークショップ 2019 発表論文集』
- 神澤克徳(2019)「メディアなどで見られる拡張的な連体修飾表現の分布：主観性と間主観性の観点から」日本語用論学会第 21 回大会発表論文集第 14 号, pp.25-32
- 五味伸之・辰巳暢・新田優喜(2011)「Twitter を利用した言語形態の変化についての研究」『福井工業高等専門学校研究紀要 人文・社会科学』第 45 号
- 岡田祥平(2013)「Twitter を利用した新語・流行語研究の可能性—アイドルグループ「Sexy Zone」の略語を例に一」新潟大学教育学部研究紀要第 6 巻第 1 号, pp.49-74
- 岡田祥平(2014)「「爪痕を残す」の「新用法」について」『日本語学会 2014 年度秋季大会予

稿集』 pp.185-192

- 宇野和(2015)「Twitter における『新しいミ形』」『国文』123, pp.106-94. 掲載誌 国文 / お茶の水女子大学国語国文学会 編, pp.106-94
- 林智昭・松浦光(2019)「インターネットスラングにおける意味変化—新規表現「耐え」を中心に—」日本語用論学会第21回大会発表論文集第14号, pp.89-96
- 石田プリシラ(2015)「コーパスと辞書に見られる慣用句の「変異形」」砂川有里子・他『汎用的日本語学習辞書開発データベース構築とその基盤形成のための研究』研究成果報告書 筑波大学
- 呉 琳(2017)「コーパスに基づく日本語慣用句の研究」北海道大学文学研究科博士論文
- 新屋映子(2008)「総合雑誌に見る名詞「状態」の用法」『日本語の名詞指向性の研究』ひつじ書房
- 新屋映子(2010)「類義語「状況」「状態」の統語的分析」『日本語の名詞指向性の研究』ひつじ書房
- 土屋智行(2011)「言語の創造性の基盤としての定型表現 —慣用句およびことわざの拡張用法の調査—」『認知科学』18(2), pp.370-374
- 中村明(2007)『日本語の文体・レトリック辞典』東京堂出版
- 滝浦真人(2008)『ポライトネス入門』研究社
- Penelope Brown and Stephen C. Levinson (1987) “Politeness: Some Universals In Language Usage”, Cambridge University Press
- 北村智・佐々木裕一・河井大介(2016)『ツイッターの心理学：情報環境と利用者行動』誠信書房

関連 URL

- Twitter <https://twitter.com/> (閲覧：2021年7月17日～2022年8月15日)
- Twitter ヘルプセンター「高度な検索の使い方」<https://help.twitter.com/ja/using-twitter/twitter-advanced-search> (2022年7月31日閲覧)
- 国立国語研究所『現代書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』中納言 2.6.0 データバージョン 2021.03. <https://chunagon.ninjal.ac.jp>
- 国立国語研究所『分類語彙表—増補改訂版データベース』<https://clrd.ninjal.ac.jp/goihyo.html> (閲覧：2022年8月15日)
- 総務省情報通信政策研究所「令和2年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」2021年8月25日掲載 https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media_usage-time.html (閲覧：2022年7月20日)